

「信州新町地区の公共施設を考える」 市民ワークショップ ～第3回～

2017年12月16日

主催：長野市（公共施設マネジメント推進課・信州新町支所）

協力：信州新町地区住民自治協議会

開催支援：日本管財(株)（一財）長野経済研究所
信州大学工学部建築学科

ワークショップ全体の流れ

	時 間	内 容	場 所
第1回 ワークショップ	11月12日（日） 14：00－16：00	オリエンテーション グループ検討 使ったことのある信州新町地区の公共施設を書き出そう	信州新町 支所2階
第2回 ワークショップ	11月25日（土） 14：00－16：00	グループ検討 信州新町の将来、こんな地区を作りたい、そのために公共施設「したいこと」を考えよう	信州新町 支所2階
第3回 ワークショップ	12月16日（土） 14：00－16：00	グループ検討 地区の公共施設の集約化・複合化について考えよう	信州新町 支所2階
第4回 ワークショップ	1月13日（土） 14：00－16：00	グループ検討 信州新町の公共施設の将来像をまとめよう	信州新町 支所2階

※グループ検討の内容は、状況によって変更する場合があります。

今日のスケジュール

時間	内容	詳細
14:00-14:10	オリエンテーション	第2回ワークショップの振り返り 第3回ワークショップの進め方
14:10-14:20	信州大学生からの提案発表	
14:20-14:55	グループ検討 テーマをもとに公共施設の集約化・複合化を考えよう	
14:55-15:05	休憩	
15:05-15:30	グループ検討 地区全体で公共施設の再編を考えよう	
15:30-15:50	検討結果発表 (1グループ3分)	グループリーダーから検討結果を発表
15:50-15:55	講評	信州大学佐倉先生からの講評
15:55-16:00	まとめ	第3回のまとめと、第4回以降の進め方

グループ検討 前半

テーマをもとに公共施設の
集約化・複合化を考えよう

テーマをもとに公共施設の集約化・複合化を考えよう
検討のポイント3つ

- ① 前回の議論を振り返る
 - ② 集約化・複合化を考える
 - ③ 将来まで残す施設を考える
-

検討のポイント①

前回の議論を振り返る

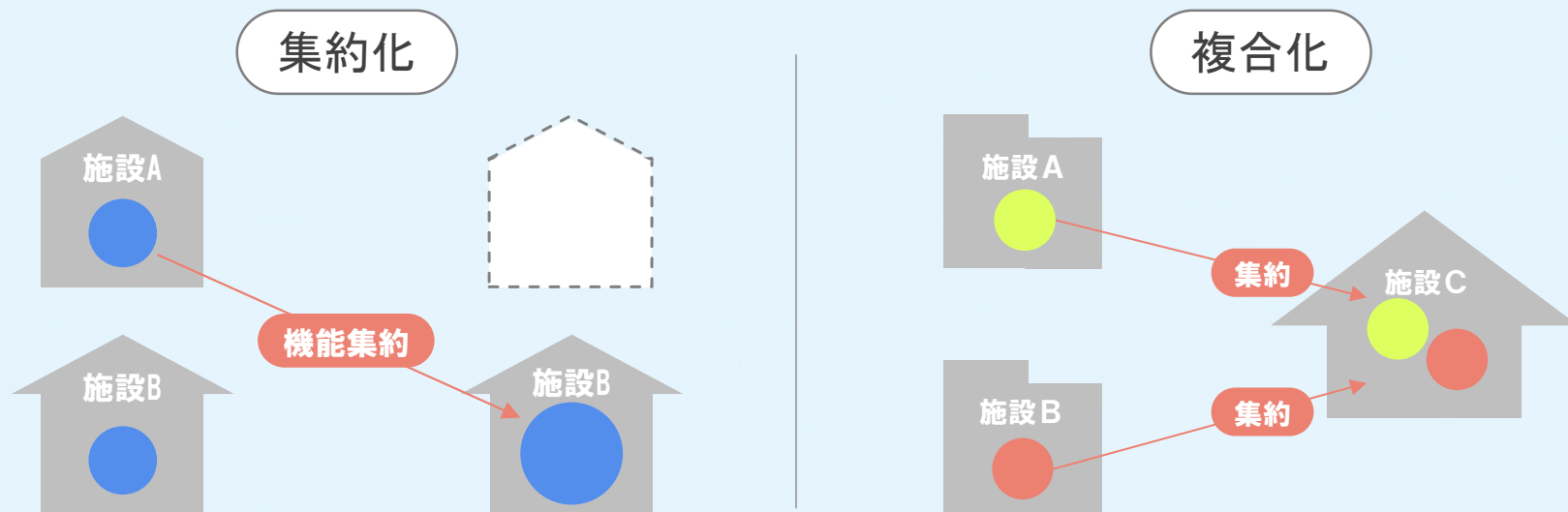
- 前回の議論の中から、「公共施設の将来像」につながるテーマを選ぶ。
- 1つでも複数でもOK。



選んだテーマをもとに
取り上げたい施設（群）を選ぶ

検討のポイント②

集約化・複合化を考える



複合化・集約化すると、いろいろなメリットが...

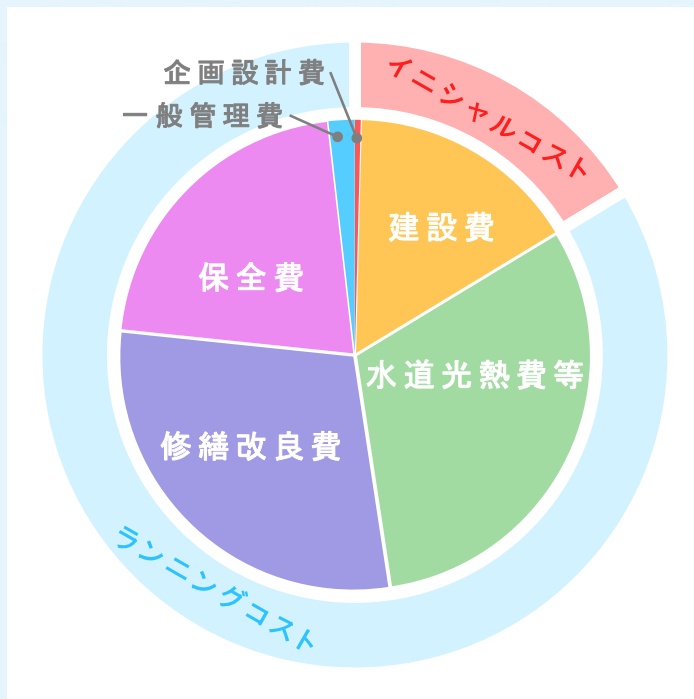
「人が集まることによる活性化」「移動時間短縮」

「多世代交流」「人員配置の効率化」

「共用部分の削減（エントランス、廊下、トイレ）」 などなど

検討のポイント③

将来まで残す施設を考える



建物を将来まで維持するコストは、
(ランニングコスト)
建物を建てる際のコストの、
(イニシャルコスト)
5～6倍といわれています。

将来まで残す施設のコストは、将来の市民が負担します。
→将来まで残していく施設はどれですか？

まとめのイメージ



グループ検討 後半

地区全体で公共施設の
再配置を考えよう

検討のポイント

前半で取り上げた施設 以外の 集約化・複合化 等を考える

前半で取り上げた施設以外で、集約化はできないか？

施設分野を超えて複合化ができる施設はないか？

将来まで残す施設は何か？

施設の配置（立地）は適切か？

次回への流れ

第3回ワークショップ

公共施設の集約化や複合化について話し合いながら将来の信州新町地区の公共施設のあり方を考えました。



第4回ワークショップ（1月13日（土）開催）

他のグループの意見も参考にし、信州新町地区の公共施設の将来像についてグループの提案をまとめ、グループごとに発表します。

本日はありがとうございました。

次回の開催は、

1月13日（土）14：00～

信州新町支所 2階大会議室です。

※ 最後に、アンケートのご記入をお願いします。 ※